

## 標準仕様書

---

BAN - Fシリーズ

---

品名 電気錠制御盤

---

型式 BAN-F02C

---

## 目次

1.	概要	2
2.	構成	2
2-1.	機器構成	2
2-2.	内蔵オプション	2
2-3.	端末オプション	2
3.	機能	4
3-1.	管理機能	4
3-2.	監視機能	4
3-3.	施解錠機能	4
3-4.	メンテナンス機能	4
4.	オプション機能	4
5.	電気錠	5
5-1.	各社電気錠対応表	5
6.	配線距離	6
6-1.	電気錠制御盤と電気錠アダプター、電気錠	6
6-2.	電気錠制御盤と操作表示器	6
6-3.	デジタルI/Fユニットとデジタルテンキー	6
6-4.	CANユニットと液晶付カードリーダー	6
6-5.	電気錠制御盤とスリーキー	6
7.	仕様	7
8.	系統図	8

## 1. 概要

本装置は、2台の電気錠を盤面操作パネルおよび外部入出力により制御および状態監視が可能な制御盤である。

制御盤から電気錠(アダプター)までの配線は2線のため省配線化が実現可能である。

また、タイマーおよびカウンター機能を装備しており、指定した時間帯に扉を解錠することやメンテナンス時に電気錠の使用頻度やエラーの発生頻度を確認することが可能である。

## 2. 構成

### 2-1. 機器構成

(1) 電気錠制御盤	BAN-F02C	1台
(2) 電気錠アダプター	BAN-FCAD	2台
(3) 電気錠(自動扉)		2台

但し、自動扉の場合は下記のどちらかの電気錠設定が必要。

- ・自動扉・開扉あり…オプションの自動扉用アダプター(Ns-r500)が必要となる。
- ・自動扉・開扉なし…リモート出力を自動扉出力に切替えて解錠信号を出力する。

### 2-2. 内蔵オプション

(1) リレーユニット	C-U11RY	最大2枚
(2) デジタルI/Fユニット	T-3830IF	最大2枚 ※1
(3) CANユニット	AIR-cfA	最大2枚 ※1
(4) バッテリー装置	BAN-F01C・02C BATT	最大2台

※1：同じ回線に対して「デジタルI/Fユニット」「CANユニット」は、いずれか1枚が内蔵可能である。

### 2-3. 端末オプション

(1) 操作表示器	B-96タイプ、B-97タイプ	各回線最大2台 ※2
(2) デジタルテンキー	T-3830S	各回線最大2台 ※3 ※5
(3) 液晶付カードリーダー	AIR-R601A	最大2台 ※4 ※5
(4) スリーキー	T-3312A	各回線最大2台 ※6

※2：対応製品…B-9612F, B-9615F, B-9710F, B-9711F, B-9711FA, B-9712F, B-9712FA

※3：デジタルテンキー接続時は「デジタルI/Fユニット」が必要となる。

※4：液晶付カードリーダー接続時は「CANユニット」が必要となる。

制御盤1台に対して最大2台のカードリーダー接続が可能である。

注) 一つの回線に2台(両面)接続時は、もう一つの回線への接続は不可となる。

この場合、もう一つの回線に対してデジタルテンキーの接続も不可となる。

※5 : 「デジタルテンキー」「液晶付カードリーダー」は1回線あたり、いずれか1種類が接続可能である。

※6 : スリーキーは、暗証番号登録のために専用マグネットタグが必要となる。

### 3. 機能

#### 3-1. 管理機能

- (1) 2ゲート(電気錠)の制御が可能である。
- (2) ゲートは、運用にあわせて制御モードを選択することが可能である。  
(自動施錠(A)モード・施解錠繰り返し(B)モード・タイマー保留付き自動施錠(PA)モード・タイマー保留付き施解錠繰り返し(PB)モード)
- (3) JEM-Aによりインターホン等と連動することが可能である。
- (4) 内蔵のタイマー機能により、以下のことが可能である。
  - 1) 設定した時間帯を連続解錠にする。
  - 2) 解錠時間帯を各曜日3つまで設定可能である。

#### 3-2. 監視機能

- (1) 電気錠の状態(扉開閉/施解錠/警報)をリアルタイムに表示することが可能である。
- (2) 電気錠に異常があった場合、警報表示およびブザーで知らせることが可能である。

#### 3-3. 施解錠機能

- (1) 盤面のボタン操作で、電気錠の解錠/施錠が可能である。
- (2) 電気錠の一回解錠時間は1秒, 5秒, 10秒, 20秒, 30秒, 60秒いずれかの設定が可能である。
- (3) 開扉警報(扉閉め忘れ)の時間は0秒(警報なし), 1秒, 30秒, 1分, 2分, 3分, 5分いずれかの設定が可能である。

#### 3-4. メンテナンス機能

- (1) 電気錠の動作・各種警報回数を動作カウンターとして記憶することが可能である。  
カウンターは動作回数・施錠エラー・解錠エラー・開扉警報・こじ開けを個別に確認することが可能である。
- (2) 電気錠制御盤および電気錠アダプターの通信状態を診断することが可能である。
- (3) 動作回数が20万回以上になるとメンテナンスを促す警告表示をすることが可能である。

### 4. オプション機能

- (1) リレーユニット(C-U11RY)により、無電圧リレー接点(解錠・開扉・警報)を出力することが可能である。
- (2) バッテリー装置を接続することにより、30分間の停電補償が可能である。
- (3) 操作表示器の操作により、電気錠の遠隔操作(一回解錠または、連続解錠)や状態をリアルタイムに表示することが可能である。
- (4) デジタルテンキー、液晶付カードリーダー、スリーキーにより、電気錠の一回解錠が可能である。

## 5. 電気錠

### 5-1. 各社電気錠対応表

表5-1に電気錠の対応表を示す。

表5-1. 各社電気錠対応表

電気錠タイプ	電気錠種類						
	美和ロック株式会社	株式会社 ゴール	合資会社 堀商店	株式会社 ユーション・ ショウワ	ロックマン ジャパン 株式会社	株式会社 シブタニ	株式会社 ウエスト
通電時解錠型 電気錠	ALT/ALTA	EST/ESTP	6110			C-EN-55	
	AMT/AMTA	ELT/ELTP	6120			AEN(※7)	
	AUT(※7) /AUTA(※7)	EUT/EUTP (※7)	6210				
	ALGT50	ESB/ELB	6220				
		ESM/ELM					
		EXM/CMT					
通電時解錠型 電気ストライク	AST		3103				
			3106				
通電時施錠型 電気錠	ALR/ALRA	ESR/ESRP	6112			C-EE-55	
	AMR/AMRA	ELR/ELRP	6122			AEE(※7)	
	AUR(※7) /AURA(※7)	EUR/EURP (※7)	6212				
	ALGR50	CMR	6222				
通電時施錠型 電気ストライク	ASR		3123				
			3126				
瞬時通電施解錠型 電気錠(有極)	ALA	EXS	6111			C-ER-55	
	ANS	EZS	6121				
	AUS		6211				
	ALG50		6221				
瞬時通電施解錠型 電気錠(無極)	ALS						
	AMS						
モーター式 施解錠型 本締電気錠	AL3M	AHEM		EMX			E05
	AFF	EM					
		SXE					
電磁錠					LC-4500DLSS		
自動扉(※8)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 開扉入力ありの場合、自動扉用アダプター(オプション)より接点を入出力する</li> <li>・ 開扉入力なしの場合、リモート出力(自動扉出力)より接点を出力する</li> </ul>						

※7 : AUT/AUTA/AUR/AURA, EUT/EUTP/EUR/EURP, AEN/AEEは同一電気錠のため、錠種の設定をする場合には電気錠側の設定状態を確認のこと。

※8 : 電気錠の設定モードで自動扉 開扉入力あり/自動扉 開扉入力なしを選択可能である。

## 6. 配線距離

### 6-1. 電気錠制御盤と電気錠アダプター、電気錠

- (1) 電気錠制御盤と電気錠アダプター間に使用するケーブルはCPEV-S 0.9-1Pとする。
- (2) 電気錠アダプターと電気錠間に使用するケーブルはCPEV 0.9-3Pとする。
- (3) 電気錠制御盤から電気錠までの配線距離は最大150mとし、電気錠アダプターはその間どの位置に配置しても可とする。

### 6-2. 電気錠制御盤と操作表示器

- (1) 電気錠制御盤の端子台に接続する場合のケーブルはCPEV 0.9-3Pを使用する。
- (2) 電気錠制御盤から操作表示器に接続する導線の配線距離は最大100mとする。

### 6-3. デジタルI/Fユニットとデジタルテンキー

- (1) ケーブルはCPEV-S 0.9-1Pを使用する。
- (2) デジタルI/Fユニットからデジタルテンキーに接続する導線の配線距離は最大100mとする。

### 6-4. CANユニットと液晶付カードリーダー

- (1) ケーブルはCPEV-S 0.9-3Pを使用する。
- (2) CANユニットから液晶付カードリーダーに接続する導線の配線距離は最大150mとする。

### 6-5. 電気錠制御盤とスリーキー

- (1) ケーブルはCPEV 0.9-3Pを使用する。
- (2) 電気錠制御盤からスリーキーに接続する導線の配線距離は最大100mとする。

## 7. 仕様

BAN-F02Cの仕様を表7-1に示す。

表7-1 BAN-F02C仕様

構成機器	最大回線数	2回線			
	外形寸法	270(W) × 380(H) × 75(D)mm			
	材質	樹脂 シボ加工			
	筐体色	マンセル N 8.0 近似色 半艶			
	重量	約1.9kg (オプション品を除く)			
機能仕様	電気錠設定	LCD画面操作により設定			
	解錠時間	LCD画面操作により1秒, 5秒, 10秒, 20秒, 30秒, 60秒から任意設定可能			
	開扉警報時間	LCD画面操作により0秒(警報なし), 1秒, 30秒, 1分, 2分, 3分, 5分から任意設定可能			
	表示	電源表示灯(緑)	バッテリー動作時: 赤点灯		
		開扉表示灯(赤)	扉が開いている状態で点灯		
		解錠表示灯(赤/緑)	電気錠が一回解錠している状態で点滅 電気錠が連続解錠している状態で点灯 点灯パターン ①解錠時: 赤、施錠時: 緑 (設定切替) ②解錠時: 緑、施錠時: 消灯		
	操作スイッチ	警報表示灯(橙)	開扉警報/解錠不良/施錠不良/コジアケで点灯		
		電源スイッチ	電源スイッチ	スライドスイッチ(盤内)	(1点)
			一回解錠ボタン/解錠ボタン	フラットスイッチ	(1点)
			連続解錠ボタン/施錠ボタン	フラットスイッチ	(1点)
			一斉解錠ボタン	フラットスイッチ	(1点)
			ブザー停止ボタン	フラットスイッチ	(1点)
			運用/設定ボタン	フラットスイッチ	(1点)
	ブザー	電子音	75db	(1点)	
	電源・外部入出力	外部入力	インターホン入力	無電圧a接点 ワンショット	接点容量DC24V 0.1A以上 (接点連続メイク中は解錠状態を保持、接点ブレイク後に一回解錠状態に移行)
			一斉解錠入力	無電圧a接点 連続	(1点) 接点容量DC24V 0.1A以上
			火報入力	無電圧a接点 連続	(1点) 同上
外部出力		リモート出力	無電圧a接点 連続	(回線毎) 接点容量DC24V 0.3A以下 (自動扉 開扉入力なしの設定時に出力切替え)	
		代表警報出力	無電圧a接点 連続	(回線毎) 接点容量DC24V 0.3A以下	
操作表示器入力		一回解錠入力	無電圧a接点 ワンショット	(回線毎) 接点容量DC24V 0.1A以上	
		連続解錠入力	無電圧a接点 ワンショット	(回線毎) 同上	
		連続解錠入力	無電圧a接点 連続	(回線毎) 同上	
操作表示器出力		電源表示出力	オープンコレクタ	(回線毎) DC24V 20mA以下	
		開扉表示出力	オープンコレクタ	(回線毎) 同上	
	解錠表示出力	オープンコレクタ	(回線毎) 同上		
JEM-A入出力	施解錠入力	無電圧a接点 ワンショット	(回線毎) 接点容量DC24V 10mA以上		
	施錠閉扉出力	オープンコレクタ	(回線毎) 接点容量DC24V 20mA以下		
電源/消費電力	AC100V ± 10%	50/60Hz	38W		

## 8. 系統図

系統図を図8-1に示す。

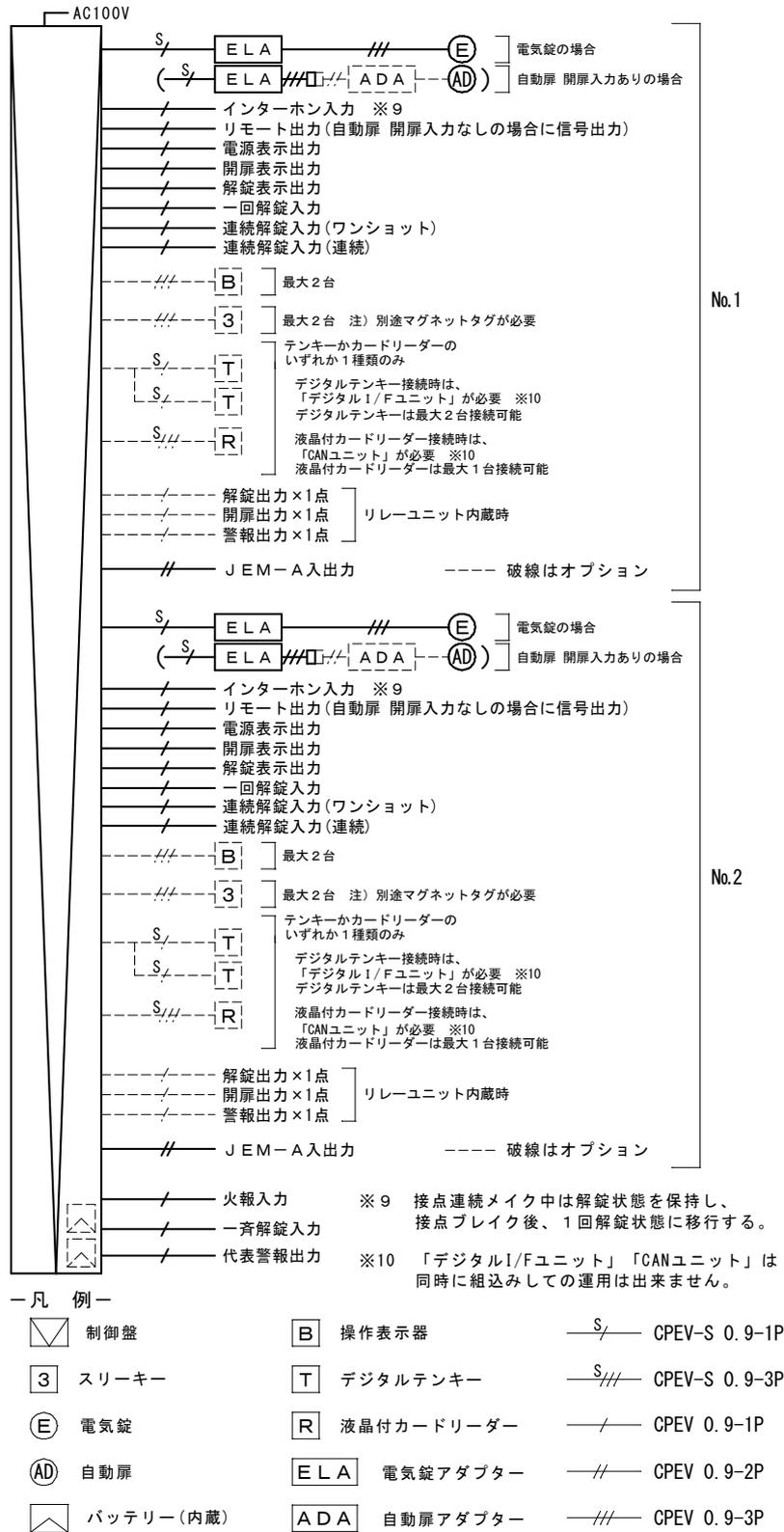


図8-1. 電気錠制御盤の基本系統図

・ARTロゴは、株式会社アートの登録商標です。

・その他記載されている会社名、製品名は、各社の登録商標または商標です。